

令和2年度第1回内灘町地下水採取規制審議会 議事録

日 時 令和3年3月23日(火) 午後2時から

場 所 内灘町役場 4階 406・407会議室

出席者 (委員) 高野委員、岡部委員、中村委員、北川委員、坪内委員
黒田委員、亀田委員、形屋委員、銭丸委員 計9名

(事務局) 宮崎住民課担当課長、川本課長補佐、武本主事
(コンサルタント) ㈱利水社 真田氏、松岡氏

1. 開 会

2. 議 件

(1) 井戸設置許可申請に係る諮問事項について
事務局より以下の内容について説明

・井戸設置許可について

申請者：道路管理者 内灘町長 川口 克則

設置場所：内灘町字向栗崎1丁目62-1

用途：消雪用

(2) その他

主な質問事項

問1 今回設置予定の道路は、近年交通量が増加しているなど、地区内主要道路になるのか。

答1 近くに保育所もあり、また町のコミュニティバスの運行ルートにもなっている。

問2 付近の既存消雪用井戸を活用もしくは改修して利用することはできなかったのか。

答2 既存井戸能力も経年劣化してきており、活用することはできなかった。また、改修により能力回復が図られたとしても、井戸1箇所から取水できる量には限界があり、井戸の新設による対応が必要となった。

問 3 計画散水範囲に最寄りの既存消雪用井戸と、申請井戸との地盤高の差はどの程度か。

答 3 7～8 m程度かと思われる。

問 4 許可条件の中で、地盤沈下への影響を考慮し、「節水対策の要請」とあるが、具体的にはどのような要請になるのか。

答 4 交互散水方式により最小限の揚水を行うことや降雪検知器の設置等の要請になる。

会 長 それでは、この井戸について、資料に記載されている付帯条件を付けて許可してもよいか。

委 員 異議なし

会 長 付帯条件付許可とする。

閉会時刻 午後 2 時 3 0 分